

豊かな自然、歴史、文化のふるさと
「ひがししらかわ」で
“地域医療体験”と“地域の皆様との交流”を



研修日：平成30年8月8日（水）～10日（金）

福島県 県南保健福祉事務所



目 次

- 「ひがししらかわ」について
 - 研修スケジュール
-

【第1日 8月8日（水）】

- 特別養護老人ホーム ユーアイホーム
- 福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院
- 医療従事者との懇談会

【第2日 8月9日（木）】

- 事前研修
- 鮫川村国保診療
- 地域住民との交流
- 健康教室
- KJ法・ディスカッション

【第3日 8月10日（金）】

- 鮫川村国保診療所医師講話
 - 研究発表会
 - ルネサンス棚倉
-

- 県南地区研修マップ
- 実施要領

「ひがししらかわ」について



みなもん(源流の里づくりシンボルキャラクター)



☆「ひがししらかわ」
棚倉町、矢祭町、塙町、
鮫川村の東白川郡の
4町村の総称です。

たなくらまち 棚倉町



八溝山を中心とする奥久慈の豊かで美しい自然に恵まれた城下町です。

はなわまち 塙町



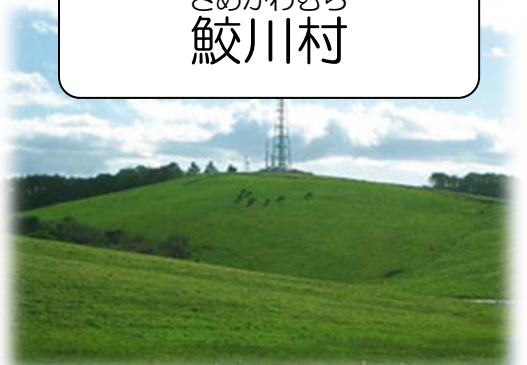
江戸時代に天領として栄え、豊かな自然と歴史に育まれた独自の文化がある町です。

やまつりまち 矢祭町



東北地方の最南端に位置し、東は阿武隈山系、西は八溝山系に囲まれ、久慈川沿岸に開けた町です。

さめかわむら 鮫川村



初めて訪れた人も「懐かしい」と感じられるような原風景が残る村です。

地域医療体験研修スケジュール

| 月 日 | 内 容 | 場 所、行 程 | 地 域 名 | | |
|--------------|----------------|--------------------|-------|--------------|--|
| 8月8日 (水) | 福島県立医科大学→東白川郡へ | | | | |
| | 施設視察 回診同行 | 特別養護老人ホーム ユーアイホーム | 矢祭町 | | |
| | 多職種との懇談会 | | | | |
| | 多職種連携講話 | 福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院 | 塙町 | | |
| | 院長講話 | | | | |
| | 医師との懇談会 | | | | |
| 宿泊 | 湯遊ランドはなわ | | | | |
| 8月9日 (木) | 事前研修 | 鮫川村 | | | |
| | 診療所視察 | | | 鮫川村国民健康保険診療所 | |
| | 座談会 | | | 西山地区集落センター | |
| | 健康教室 | | | | |
| | KJ法・ディスカッション | | | | |
| 宿泊 | 農家民宿 等 | | | | |
| 8月10日 (金) | 診療所医師講話 | 鮫川村保健センター | | | |
| | 研究発表会 | | | | |
| | 昼食 | ルネサンス棚倉 | 棚倉町 | | |
| | 棚倉町→福島県立医科大学へ | | | | |



研修中は
貸し切りバスで
移動しました。

特別養護老人ホーム ユーアイホーム



木村医師

◆視察・体験◆

地域医療に従事する木村医師をはじめ医療介護スタッフの方々と施設の視察、介護食体験、認知症患者さんとの対話体験を行い、医師と医療介護スタッフとの関わりについて話していただきました。



☆ 医師・看護師・介護士・栄養士など複数の職種の皆さんが密に連携を取り合っているおかげで患者さんの細かな情報が把握でき、より良い医療を一人一人に提供できるのだと感じた。

☆ 病院とは違い病気を治すことに主眼を置かずに、いかにして死を看取るかに主眼を置かれていて、介護と医療は共にあるべきであることを強く実感できた。

(参加者学生より)

日時：8月8日(水) 11:00~14:30

住所：〒963-5118

東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷 122

TEL：0247-46-3385



塙厚生病院



星竹敏 東白川郡医師会会長



佐川恵一 病院長



◆懇談・視察◆

星会長より、多職種連携についての講話を受けました。その後、佐川病院長より東白川地域の医療の現状について説明を受けました。

☆ 病院長、東白川医師会会長両者の講話で、ともに塙町に対する情熱が伝わってきた。地域を支える医療を提供するためには、地域への愛が不可欠であると感じた。

☆ 地域医療とは単純に田舎での医療スタイルを意味しているのではなく、現在の医療水準を日本の平均に近づけるということがわかった。

(参加者学生より)



日時：8月8日(水) 14:30~16:20

住所：〒963-5493 東白川郡塙町大字塙字大町 1-5

代表者名：院長 佐川恵一

TEL：0247-43-1145

<http://www.hanawa-fkousei.jp>

診療科目：内科・消化器科・循環器科・神経内科・小児科・精神科

- ・心療内科・神経科・外科・肛門科・整形外科・脳神経外科
- ・リウマチ科・アレルギー科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科
- ・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科

医療従事者との懇談会



山野辺邦美 副病院長



佐川恵一 病院長



星竹敏 東白川郡医師会会長



芦澤舞 外科医長



☆座長 福島県立医科大学
医学部助手 末永博紀先生



松岡直紀 内科医長



発言する学生の様子

☆ 若いうちは自分の専門分野を持ち、学び、年を取るとつれてそれを広げて総合的に診られるようになることが大切ということがわかった。

☆ これから医師になるまでに何をすべきか、そして医師になってからどうすべきかアドバイスをいただき今後のモチベーションにもつながった。

(参加者学生より)

地域医療に従事する医師と医学生が「地域医療」をテーマに課題や問題点等について、討論を繰り広げました。

日時：8月8日（水）16：30～17：30

場所：塙町 塙厚生病院 会議室

- 自由討論：① 地域医療に従事する医師の実状
② 地域医療の課題
③ 地域医療の確保に向けての提案



事前研修①



◆事前研修①◆

末永博紀助手より午後からの健康教室のための事前研修として脈拍・血圧測定の説明を受けた後、参加者同士で模擬診察を行いました。

☆ 血圧測定は1年生の時以来であったため、できるか不安であったが、事前研修や実際に住民の方の診察をした時に何度か測らせてもらい、上達することができたと思う。

(参加者学生より)



日時：8月9日（木）8：30～9：00

場所：埴町 湯遊ランドはなわ

鮫川村国民保診療所



◆診療視察◆

村唯一の診療所にて、小野先生の実際の外来診療の様子を見学し、その後、待合室では診察に来ていた地域住民に血圧測定を行いながら交流を図りました。



☆ 小野先生の年齢とバイタリティに心底驚いた。将来自分が先生と同じ年齢になった時先生と同じ働きができるか、現時点での自信はないが、将来的には自信を持ってこのような仕事ができるようになりたいと思った。

☆ 患者さんの平均年齢が高く、診療所も年配の方が多かったが、皆さん元気で明るい印象を受けた。

(参加者学生より)

日時：8月9日(木) 10:00~10:45

住所：〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189番地1

事前研修②



鮫川村 鈴木芳子 保健師

◆事前研修②◆

鮫川村役場の鈴木保健師より鮫川村民の病気の傾向や保健師の立場からの医療機関との連携等について、参加者と意見交換を行いました。



☆ 鮫川村は高齢化が進んでいるため、誰かに手伝ってもらって生活するというよりはできるだけ自分で頑張って生活できるような対策がとられているということが印象に残った。

☆ 鮫川村は他の僻地と同様に高齢化、介護サービス不足の課題となっているようだが、独自の取組や先進的な施策を導入しており、素晴らしいと感じた。

(参加者学生より)



日時：8月9日（木）11：00～11：50

場所：鮫川村西山区集落センター

地域住民との交流・昼食



◆交流・昼食◆

鮫川村西山区落合集落の住民の方々に地元の食材をふんだんに使った手作り料理をいただきました。また、落合集落住民の方から献立の説明もありました。

- ☆ 村の最高の食材を用いた、美味しい料理をいただくことが出来た。
- ☆ 昼食や民宿での食事がとても美味しかった。お腹がいっぱいであるにも関わらず食べようとしたほどだった。
- ☆ お昼にとってもたくさんのご飯をいただいてとてもおいしかった。

(参加者学生より)



日時：8月9日（木）12：00～13：00

場所：落合地区公民館

健康教室



◆健康教室◆

健康教室として、末永博紀助手の指導下、鮫川村西山区の住民の健康チェック（血圧測定や問診）を行いました。その後、末永博紀助手による地域住民向けの健康講座を行いました。



☆ 80歳を超えているにも関わらず、お元気でスポーツや野菜作り、ウォーキングなど活動的で健康への意識が高く驚いた。優しくて元気な地元の方々に逆に元気をもらった。

☆ この企画は住民と交流するだけでなく、自分の将来を考えるものでもあり、お話する時間がすごく大切なのだと思った。

☆ 住民の方の優しさに触れられてとても心が温まりました。医師として働く中で田舎の診療所も良いと思った。

(参加者学生より)

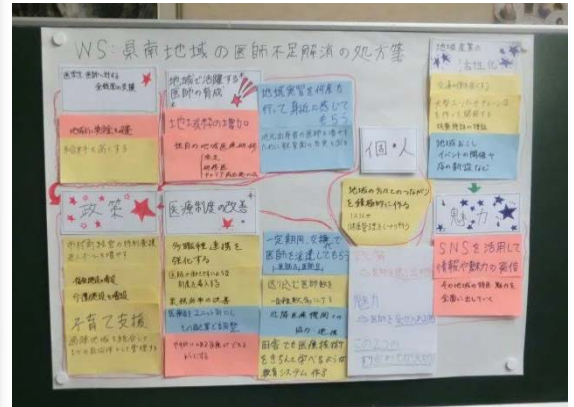
西山区長 関根啓太郎氏



日時：8月9日（木）13：30～15：00

場所：鮫川村西山区集落センター

KJ法・ディスカッション



◆KJ法・ディスカッション◆

「県南地域の医師不足解消の処方箋」をテーマに様々な意見を出し合い、発表を行いました。



☆ “政策”と“魅力”を大きな柱としてまとめ、医師不足に対する処方箋を提案することができた。医師不足解消だけではなく、地域住民の健康をどのようにして担保していくかという大きな枠組みで考えていく必要があると考えた。

☆ ディスカッションを通じて参加者間で意見交換・共有することができたのは大いに有意義だったと感じた。

（参加者学生より）



日時：8月9日（木）15：20～17：20
場所：鮫川村西山地区集落センター

診療所医師講話

◆診療所医師講話◆

小野節医師の今に至るまでの経緯とこれまでの経験について語っていただきました。



小野節 鮫川村国保診療所医師



- ☆ 学生のうちに打たれ強い性格を身に付けるべきというお話が印象に残った。
- ☆ 患者さんと接する上で、なんでも話していただける空気を自ら作る大切だということに気付いた。
- ☆ カリキュラムの一環で診療所の医師と関われる機会があることはとても良い経験になったと思った。

(参加者学生より)



大樂勝弘 鮫川村長



日時：8月10日（金）8：30～9：00

場所：鮫川村保健センター

住所：〒963-8401

東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189-1

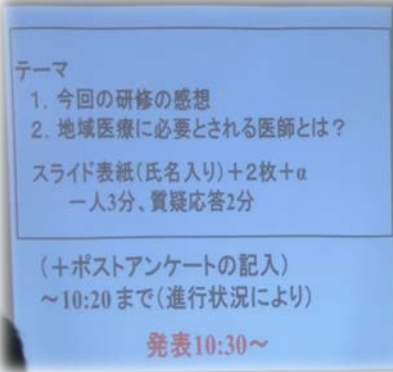
TEL：0247-29-1231



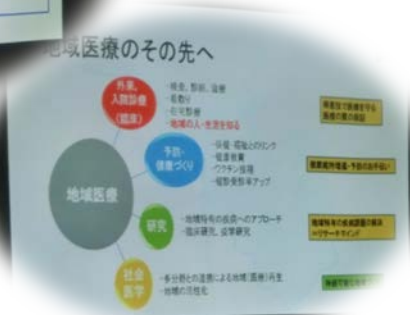
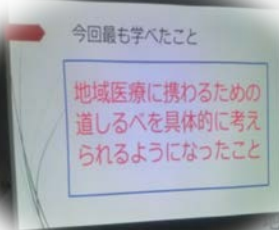
研究発表会

◆研究発表会◆

学生一人一人が「今回の研修の感想」と「地域医療に必要とされる医師とは？」をテーマにまとめ、発表を行いました。



河原啓二 県南保健福祉事務所長



☆ 同じ実習を通して時間を共有している皆がそれぞれの視点から地域医療を考えて将来に活かそうとしている姿がカッコよく、私も頑張ろうと思った。

☆ 他の参加学生の発表では住民のあたたかさや食事のことといった必ずしも医療に直結しない点に着目されていて、地域研修としての意義を感じさせられました。

(参加者学生より)



日時：8月10日(木) 10:00~12:00

場所：鮫川村保健センター

昼食会

◆ルネサンス棚倉◆

県南保健福祉事務所所長、副所長と一緒にルネサンス棚倉にて交流を兼ねた昼食会を行いました。

☆ 3日間の実習で学ぶことが出来たものはとても多く、今後の人生設計を建てるのに大きな材料であった。今回、この実習にて尽力くださったすべての方々に心よりお礼を申し上げ、感謝の気持ちを忘れぬよう、これからも精進していきたい。

☆ 福島市では考えなかったことを考えたり、将来について考えたり、自分がとても成長できた実習だった。様々な人と関わる中で医学生は多くの期待を持たれている存在で、学生時代も自律して頑張らなければいけないと思った。

(参加者学生より)



日時：8月10日（金）12：30～14：00

場所：ルネサンス棚倉



福島県 県南地区 地域医療体験研修マップ

農家民宿（はなの宿、郷里）



西山区集落センター



鮫川村国民健康保険診療所



ルネサンス榎倉



塙厚生病院



ユーアイホーム



湯遊ランドはなわ



平成30年度地域医療体験研修実施要領

福島県県南保健福祉事務所

1 研修の目的

医学生を対象に、地域医療の現状視察や地域住民との交流など体験の場を通して、東白川地域における地域医療や地域の現状について理解を深めてもらい、将来の地域医療の担い手を育成することを目的とする。

2 開催日

平成30年8月8日（水）～8月10日（金）〔2泊3日〕

3 対象者

医学生

4 募集定員

15名以内

5 研修内容

（1）地域医療現場の見学

東白川地域の診療現場等を見学する。

（2）地域医療に従事する医師や医療従事者との懇談会

地域医療に従事する医療者から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行う。

（3）地域住民との交流

地域住民との交流を通し、地域の実情について理解を深める。

6 宿泊場所

東白川郡内宿泊施設等 ※宿泊費は県負担

7 集合・解散場所

JR 福島駅、福島県立医科大学 ※借上バスで移動

8 問い合わせ・申込先

福島県地域医療支援センター

電話 024-547-1711 FAX 024-547-1715

E-mail rmsc@pref.fukushima.lg.jp

福島県地域医療支援センターホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045g/chiikiiryoutaikenkensyuu.html>

研修参加者（平成22～30年度まで）

| 大学名 | 参加者数 | 学年（参加時） | | | | | | 性別 | |
|----------|------|---------|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 男性 | 女性 |
| 福島県立医科大学 | 72 | 4 | 2 | 37 | 25 | 4 | | 45 | 27 |
| 東北医科薬科大学 | 2 | 1 | | 1 | | | | 2 | |
| 獨協医科大学 | 8 | 1 | 3 | 1 | 3 | | | 4 | 4 |
| 帝京大学 | 3 | | 2 | 1 | | | | 3 | |
| 山形大学 | 2 | 2 | | | | | | 1 | 1 |
| 秋田大学 | 4 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 |
| 東北大学 | 1 | 1 | | | | | | 1 | |
| 北里大学 | 1 | | | 1 | | | | | 1 |
| 東京大学 | 1 | | | | | | 1 | 1 | |
| 群馬大学 | 1 | | 1 | | | | | 1 | |
| 鳥取大学 | 1 | | | | 1 | | | 1 | |
| 山梨大学 | 1 | | | 1 | | | | 1 | |
| (人) | 97 | 11 | 10 | 42 | 29 | 4 | 1 | 62 | 35 |

| 出身都県 | 福島 | 栃木 | 東京 | 埼玉 | 茨城 | 山形 | 川奈 | 神奈 | 大阪 | 群馬 | 千葉 | 山和 | 和歌 | 岩手 | 宮城 | 鳥取 | 島根 | 青森 | 秋田 | 静岡 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | 39 | 9 | 12 | 6 | 6 | 3 | 5 | 3 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

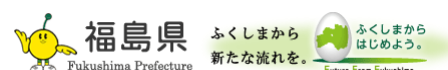


☆「ひがししらかわ」
 棚倉町、矢祭町、塙町、
 鮫川村の東白川郡の
 4町村の総称です。

平成30年度

地域医療体験研修事業実績写真集

平成30年11月発行



福島県 県南保健福祉事務所
総務企画部 総務企画課

電話番号 0248-22-5447
 FAX 0248-22-5451

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>